岐阜県中学校体育連盟規約

第1章 名称及び事務局について

第1条 本連盟は岐阜県中学校体育連盟と称する。

第2条 本連盟の事務局は岐阜市菅原町3-3 岐阜県校長会館におく。

第2章 目的

第3条 本連盟は県内中学校における体育の健全な発達を図ることを目的とする。

第3章 組織

第4条 本連盟には、岐阜県内の中学校・高等学校中等部及び特別支援学校の中学部が加盟できる。

本連盟は各郡市・ブロックの中学校体育連盟（以下「中体連」と称する。）又は、これに準ずる団体を以て組織する。

第5条 本連盟は細則に定める地区中体連を組織する。その規約は地区ごとに定める。

第4章 事業

第6条 本連盟は第3条の目的を達成するために下記の事業を行なう。

- 1 県内中学校の保健体育及び運動部活動に関する重要事項並びに調整連絡。
- 2 本連盟の主催する体育大会の開催及び参加団体の主催する諸体育大会への助言協力。
- 3 東海中体連及び（公財）日本中体連の主催による諸体育大会の主管。
- 4 諸講習会・研究会への協力。
- 5 機関誌の発行。
- 6 その他、本連盟の目的を達成するために必要な事業。

第5章 役員

第7条 本連盟に下記の役員をおく。

会長1名、副会長若干名、理事長1名、理事若干名（うち若干名を常任理事とする）、監事3名、会計1名、事務局員若干名、代議員各郡市1名、専門部長各種目1名（体操・新体操は兼務）、顧問若干名、参与若干名。

第8条 会長は、本連盟を代表し本連盟の事務を統括する。副会長は、会長を補佐し会長に事故ある時はその職務を代行する。代議員は、代議員会を組織し重要事務を審議決定する。理事は、重要事務に参与し常務を分掌する。理事長は、常務分掌の当面の責任者となる。専門部長は、種目担当校長として専門部の指導にあたる。監事は、会計を監査し、会計は、会計を処理する。事務局員は、庶務を担当する。顧問、参与は会長の諮問に応ずる。

第9条 役員を選出

- (1) 会長の選出は、前年度末の理事・代議員会で議決し県中学校長会へ推挙する。
- (2) 副会長、監事、会計及び事務局員は代議員会において選出する。理事は地区中体連理事長6名、専門委員長及び会長指名の若干名とし代議員会の承認を得るものとする。尚、理事長は理事会において承認する。
- (3) 代議員は各郡市中体連の代表者1名を以てこれに充てる。顧問、参与は代議員会の承認を経て推戴する。
- (4) 副会長は、地区中体連会長を充て、うち1名は専任副会長とする。
- (5) 地区毎に県大会開催種目の各専門委員長をおき、各理事長を補佐して県大会・地区大会の円滑なる運営に参与する。

第10条 役員任期は1ケ年とし再任は妨げない。補欠選任の場合は前任者の在任期間とする。

第6章 機関及び会議

第11条 代議員会は本連盟の決議機関であつて、会長がこれを召集し次の事業を行なう。

1 役員の選出及び承認 2 予算の審議 3 決算の承認 4 事業計画の決定 5 規約及び細則の改正

6 その他の必要事項

第12条 理事会は本連盟の執行機関であつて、正副会長及び理事を以て組織し次の事を行なう。

1 常務執行 2 各種大会の原案作成 3 代議員会決定事項の処理 4 その他必要な事項

理事会は、常任理事会を設け、各種原案の作成・緊急事務を処理する。

第13条 本連盟の各種会議は、その構成員の三分の二以上の出席を以て成立し、議事は出席者の過半数を以て成立する。

第7章 専門部

第14条 本連盟には次の専門部をおく。

1 陸上競技 2 水泳競技 3 バスケットボール 4 サッカー
5 ハンドボール 6 軟式野球 7 体操競技 8 新体操
9 バレーボール 10 ソフトテニス 11 卓球 12 バドミントン
13 ソフトボール 14 柔道 15 剣道 16 相撲
17 スキー 18 スケート 19 調査研究

第15条 専門部は各地区専門委員長、会長指名の若干名で構成し、主として県大会の主管にあたる。

第16条 専門部には、専門部長1名(体操・新体操は兼務)、委員長1名、副委員長1名おき、専門部長、委員長、副委員長はそれぞれ専門部から推薦されたものを会長が委嘱する。

第8章 経費

第17条 本連盟の経費は、各郡市の分担金、大会参加料、県補助金及び寄付金を以てこれに充てる。

第18条 本連盟の会計は、監事の監査を経て代議員会に報告し、その承認を得なければならない。

第19条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第9章 付則

第20条 本規約の実施について必要な細則は別に定める。

昭和25年4月1日	施行
平成10年4月21日	改正
平成11年4月1日	改正
平成18年4月1日	改正
平成22年4月1日	改正
平成25年4月1日	改正
平成26年4月1日	改正
平成31年4月1日	改正 第2・7・14・16条
令和2年10月15日	改定 細則 第3条

岐阜県中学校体育連盟細則

第1条 規約第5条による地区は下記のごとく定める

(昭和52年4月1日より実施、平成15年4月1日より町村合併に伴い一部改定、平成16年4月1日より町村合併に伴い一部改正、平成17年4月1日より市町村合併に伴い一部改正、平成18年4月1日より市町村合併に伴い一部改正、平成24年4月1日より一部改正)

岐阜地区－岐阜市、各務原市、山県市、羽島ブロック、本巣ブロック

西濃地区－大垣市、海津市、養老郡、不破郡、安八郡、揖斐郡

美濃地区－関市、美濃市、郡上市

可茂地区－美濃加茂市（加茂郡）、可児市（可児郡）

東濃地区－多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市

飛騨地区－高山市（大野郡白川村）、飛騨市、下呂市

第2条 規約第17条による各郡市の分担金は1人当たり220円とする。生徒数は当該年度の県教育委員会の統計による各郡市の生徒数を基準とする。（平成30年度分担金金額改定）

第3条 規約第17条による大会参加料は下記のとおりとする。（平成18年度より徴収・平成22年度より改正・令和元年度より改正）

- ・夏季大会16種目に関しては、参加選手「大会申込書に記入された選手」
一人につき1,000円とする。
- ・スキー・スケートに関しても一人につき1,000円とする。
- ・駅伝競走に関しては、参加選手「大会申込書に記入された選手」一人につき500円とする。
※夏季大会16種目とスキー・スケートに関しては、
団体戦と個人戦に記入されても1,000円とする。

第4条 理事及び理事長は、前年度において内定する。